公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	SUCデイズ				
○保護者評価実施期間 ○ 保 護者評価実施期間	2	2024年 10月 1日		~	2024年 10月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		19	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2024年 10月 1日 ~			2024年 10月 31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2	2024年 11月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	インクルーシブ教育の発想で、障がいのある子どもを含むすべての子どもも一緒に学べるように制作された教材を採用し、無学年方式の未就学児から利用できる様々なカリキュラムを実施している		他事業所での過ごし方など、他事業所とも連携を図る
2	マンツーマン・完全個別支援のため、じっくり向き合うことができる	日々の様子や、変化を見逃さず、些細なことでもすぐに共有している。	保護者様にもご様子を伺い、一方通行にならない様にする
3	明るく、学習に集中しやすい環境を整えている	個別ブースの完備や、一人一台パソコンが使用できるように環 境を整えている	小集団活動人ペー人とは別れているか、声か漏れるので配慮する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
	集団での振る舞いが見えにくい	マンツーマン・個別支援のため、集団での姿が見えにくい	小集団活動の実施の検討
1			
	保護者様、学校が望むこと、本人様の状況が合致しないことが	保護者様、学校と連携しているがなかなか理解が得られない	ロジャ体ワーの六次の機会も、じた30cm 辛日六塩ポリホフト
	株蔵自体、子校が筆むこと、本人体の状況が自我しないことが ある	休護有様、子校と連携しているがながなが理解が得られない ケースがある	保護者様同士の交流の機会などを設け、意見交換が出来るよ うにサポートする
1 2			
	通うモチベーションが保てない方もいる		参観日を設けるなど、本人様の状況を連絡帳以外に共有する 機会を増やす
١.			残点で 日 マ
3			